

# わたなべニュース

2019.5.10 vol.103

発行元：社会医療法人 渡邊高記念会 法人本部  
TEL：0798(74)2630 FAX：0798(74)7257  
ホームページ：<http://www.n-watanabe-hosp.jp/>

## 新入職員を迎えて

社会医療法人渡邊高記念会 副理事長  
西宮渡辺病院 院長  
佐々木 健陽



会医療法人 渡邊高記念会は 4月にたくさんの新しい仲間を迎えました。  
新しい仲間は、新人らしい発想と感性を持って、社会医療法人 渡邊高記念会の文化を受け継ぎつつ、地域の皆様のお役に立ち、次の世代へとつなげる人となることを期待しています。  
さて、昨年は6月に、前浜町に西宮渡辺脳卒中・心臓リハビリテーション病院を開設、西宮渡辺心臓・血管センターは脳卒中センターを併設し昨年4月からは西宮渡辺心臓脳・血管センターと名称を変更しました。  
また西宮渡辺病院は、昨年7月より在宅者の急変時の受け入れ先として、急性期を無事乗り越えられた方々の退院に向けた準備機関としてもご利用頂ける「在宅支援病院」になりました。  
私ども法人は、敬天愛人の精神にのっとり、急性期医療から介護まで途切れることなく地域の安全と安心を守るため新しい仲間とともに、これからも邁進します。  
今後ともよろしくお祈いします。

## 80名の職員が入職しました！！



## 西宮渡辺心臓脳・血管センターに 新棟を増築します！！！！

2019年4月3日に西宮渡辺心臓脳・心臓血管センター増築棟建設工事に向けて地鎮祭を行いました。  
今回の計画は、手術室、エコー室、アンギオ装置、CT装置の増設を踏まえた新棟増築の計画であり、完成は2020年6月を予定しております。高度急性期病床のより合理的な運営を目指し、循環器病・脳卒中の専門病院として、地域の中核病院としての機能をより強化して参ります。  
工事期間中はご迷惑をお掛けしますが、ご理解ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。



## 新任医師紹介

### 西宮渡辺病院 消化器内科 榎原 博史 先生

この度、西宮市立中央病院より異動してまいりました、消化器内科の榎原と申します。西宮での診療は今年で10年目となります。西宮市立中央病院での診療・治療を行った方々だけでなく、新たな患者様に対しても消化器症状の早期治療・症状改善に取り組めればと考えております。何かあれば、気軽に受診していただき、ご相談いただけましたら対応させていただきます。よろしくお願い致します。

### 西宮渡辺病院 呼吸器内科 呉家 圭祐 先生



2019年4月1日より西宮渡辺病院の呼吸器内科として勤務することになりました呉家 圭祐(くれや けいすけ)です。気管支喘息や咳喘息、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、肺炎などの呼吸器疾患の診療を行っています。咳がとまらないなどの気になる症状がございましたら、ご相談ください。

### 西宮渡辺病院 整形外科 福嶋 宏隆 先生

身体が不調になったとき、その原因だけでなく、不調に起因する不安な気持ちを汲み取ることが、治療の重要な要素の一つだと考え、日々、患者さまの心に寄り添う診療を心掛けるようにしています。

### 西宮渡辺病院 整形外科 河合 秀幸 先生



4月から新しく西宮渡辺病院へ赴任して参りました河合と申します。以前は大阪市立大学付属病院整形外科に勤務しておりました。外傷手術を中心とし、患者様のニーズに沿った医療を提供できればと思っております。地域の患者様が、1人でも笑顔になれるよう努めて参りますのでどうか宜しくお願い致します。

### 西宮渡辺病院 脳神経外科 伊藤 誠康 先生



「頭痛」や「めまい」「手足のしびれ・ふるえ・脱力」のほか「見え方や聞こえ方がおかしい」「ろれつが回らない」「思うように言葉がでない」「うまく歩けない」などの症状が出現した場合は、迷うことなくお気軽にご相談下さい。脳卒中(脳梗塞・脳出血)や脳腫瘍など、脳疾患の可能性を疑い迅速に対応いたします。西宮渡辺病院(本院)だけでなく、西宮渡辺心臓脳・血管センターでも診療を行っています。

### 西宮渡辺心臓脳・血管センター 循環器内科 副部長 山田 千夏 先生

地域の医療機関の先生方との連携(協力体制)や患者様との交流を深めることにより、地域の皆様のニーズに見合ったベストな医療をご提供し、心身ともに健やかな生活が送っていただけるよう、尽力したいと思っております。

### 西宮渡辺心臓脳・血管センター 循環器内科 林 央 先生



平成27年に大阪市立大学を卒業後、石切生喜病院にて初期研修を修了し循環器内科として勤務しておりました。この度、平成31年4月に西宮渡辺心臓脳・血管センターに赴任いたしました。地域の皆様の健康のお役に立てるよう精進致しますので宜しくお願いいたします。





**研修医 吉村 知華 先生**

大阪市立大学卒業後、こちらで研修医として働いております、吉村と申します。研修医は患者様のお話をたくさん聞いて、寄り添うことが仕事ですので、疑問や不安に思うことがあれば、何でもお聞かせください嬉しです。一年間と短い間ですが、精一杯努めさせていただきます。 よろしくお願いたします。



**研修医 宋 知栄 先生**

大阪市立大学をこの春卒業し、今年度4月から研修医として勤務することとなりました。西宮での研修は1年のみとなりますが、優秀な先生方の所作を近くで学び、しっかり吸収していきたいと思っております。患者様に寄り添いながら、1日でも早くお役に立てるよう日々精進して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。



**ご寄付をいただき**

**シルバートピアに  
シルエット見守りセンサー（介護支援ロボット）  
を導入しました！**



シルバートピア西宮では、公益財団法人中央競馬馬主福祉財団並びに一般社団法人阪神馬主協会様から寄付いただき「シルエット見守りセンサー（介護支援ロボット）」を設置しました。

「見守りセンサー」の設置により、居室内で入所者様がお困りの時に職員が直ちに駆けつけることが可能となり、入所者様には大いに喜ばれており、介護職員からも「身体、精神的負担を軽減できる」など好評を得ています。

これからも入所者様がいつまでも安心して安全な生活を送って頂けるよう努めて参ります。このたびの設備充実にご協力賜りました関係者の皆様に厚く感謝申し上げます。

**起き上がり**  
ベッドから起き上がった際にお知らせします。

**はみ出し**  
座や床、足などがベッからはみ出した時にお知らせします。

**離床**  
高齢者の離床（ベッドにいない状態）をお知らせします。

（社会福祉法人高明会シルバートピア西宮 管理者 瀧内陽平）

**「福祉の郷」利用者様と春のひとときを...**

春の日差しが心地よい時期となり、ハートケア西宮わたなべに近接する香風高校の桜並木も満開となりました。今年は天候にも恵まれ、ハートケアでは約30名のご利用者にもリハビリも兼ねたお花見散歩に参加して頂きました。寒い間はなかなかできなかった外出を、仲の良いお友達やご家族様とお話したり、記念撮影をしたりと穏やかに過ごしました。



またグループホームてまりでは桜餅を作りました。餡をもち米で包むのに少し苦戦しましたが、桜の葉の塩漬けを巻き、桜の花を添えるととても美味しそうに出来上がりました。

これからも季節を感じられる行事を計画していきたいと思ひます。

（介護老人保健施設ハートケア西宮わたなべ 相談員 登川健太）

## すいすい健康講座 3・4月開催報告



### 3月【開催場所：西宮渡辺病院】

3月の講座は西宮渡辺病院 放射線科 西尾早梨による『乳がん検診を受けよう～マンモグラフィ検査～』でした。

30～60歳代の日本女性がかかるがんの1位である「乳がん」の事を理解し定期的な検診を受けましょう。

乳がんとは乳房にできる悪性の腫瘍を指します。比較的ゆっくり進行するがんで2cm程度のしこりになるまで10年かかると言われています。乳がんが増加した主な理由として、食生活の欧米化や女性の社会進出（妊娠や出産の減少）であると考えられています。

検診の種類は3種類（自己検診・マンモグラフィ・超音波検査）があります。

マンモグラフィ検査では、乳房をプラスチックの板で挟み込み薄く伸ばして撮影していきます。乳房を薄く伸ばすと正常な乳腺の重なりが少なくなるため乳房内に白い陰（腫瘍性病変）があった場合、より鮮明に観察が可能であり触ってもしこりがわからないようなタイプの乳がんも、砂粒のような非常に細かい陰（微細石灰化病変）として見つけることができます。マンモグラフィは、特にこの石灰化を見つけることが得意な検査です。

### 4月【開催場所：西宮渡辺病院】

4月の講座は西宮渡辺心臓脳・血管センター 管理者 榎田昌平 先生による『健康で長生きするコツ』でした。

健康で長生きするには、ひとこと言えば「悪い生活習慣を止めて、良い生活習慣を身につける」ことが大切で、生活習慣病予防の3段階のうち的一次予防（健康づくり）に当たる。"人間の感覚"と"病気"の関係を考えると、健康感があっても検査で高血圧や糖尿病などの異常が見つかる人は健康過信は禁物であり、健診や人間ドックなどをうまく利用して、早期発見・治療につなげることが重要である。生活習慣はその人の人生そのものであり、食習慣、運動習慣、睡眠・休養、ストレス、嗜好などについて自分のライフスタイルを見直すことが肝要である。悪い生活習慣を直すには3段階がある。第1段階は正しい健康知識を学ぶ。そのためには「ヘルスリテラシー」を身につける必要がある。第2段階は動機づけ（モチベーション）で、自分の問題として受け止めて考える。第3段階で、自分の意志で決断し各個人に合わせた戦略（目標設定と行動計画）を立てて実行する。今回の講演では特に要となる食習慣について「糖質制限」をおすすめし、その考え方について説明した。また、栄養管理だけでなく体液管理としてこまめな水分補給も大切であることを述べた。

## センター市民健康講座 4月開催報告

### 4月【開催場所：西宮渡辺心臓脳・血管センター】

4月の講座は西宮渡辺心臓脳・血管センター 循環器内科 医長 岡本匡史先生による『「目で見る」動脈硬化』でした。

現在、日本人の死亡原因の2位は心疾患、3位は脳血管疾患です。心疾患と脳血管疾患の多くは動脈硬化によって進行し発症します。その動脈硬化は、不適切な生活習慣と、脂質異常症、高血圧、糖尿病に代表される生活習慣病によって引き起こされます。動脈硬化が進展する前に、運動療法と食事療法を中心として生活習慣病をしっかり管理していく必要があります。また、心臓CT検査などを用いて動脈硬化の進行を早期に発見し、大きな病気に進展してしまう前にカテーテル治療などで早期に治療を行っていくことが大切です。

### 人工関節友の会を開催致します！

人工関節友の会は人工関節手術を受けられた方をはじめ、膝や股関節の痛みにお悩みの方々の集まりです。同じ悩みを持つ人同士、あるいは退院後しばらく振りの先生やスタッフとのコミュニケーションの機会のある場として、皆様が日常生活の問題を解決され、心豊かな生活が送れますよう微力ながら支援させていただきたいと思っております。

《日時》5/25（土）14：00～ 《場所》西宮商工会議所 「明石家のんき」さんによる落語もごぞいます！！



お問合せ TEL：0798-74-1771

## 法人関連施設

●社会医療法人 渡邊高記念会 ●西宮渡辺病院 / 西宮渡辺心臓脳・血管センター / 西宮渡辺脳卒中・心臓リハビリテーション病院 / 西宮渡辺心臓リハビリクリニック / ハートケア西宮わたなべ福祉の郷 / 定期巡回・随時対応型訪問看護介護わたなべ / グループホームむろかわ / サービス付高齢者向け住宅ひだまり / すくすく保育 / 訪問看護ステーションむろかわ / 居宅介護センターむろかわ / 西宮渡辺ヘルパーステーション / 健康塾 / 西宮市中央在宅療養相談支援センター / 西宮渡辺心臓脳・血管センター附属訪問看護ステーション

●社会福祉法人 高明会 ●シルバートピア西宮 / 訪問看護ステーションまえばま / 居宅介護支援センターはまかせ



わたなべニュースに対する皆様よりのご意見・ご感想をお待ちしております。

※ 当院各階詰所・1F受付に設置しております「ご意見箱」をご利用ください。

編集